

株式会社マネジメントセンター
〒310-0844 茨城県水戸市住吉町 97-2
MSKビル 2F
TEL029-246-4671 FAX029-246-4672
URL : <http://www.isommc.com/>



編集責任者
松本幸雄



今年もあっという間に半月が経ってしまいました。やりたい事は山ほどありますが、時間が少ないのが悩みです。時間の有効活用の必要性を実感する毎日です。

高齢化社会の新規事業

(1) 3人に1人は高齢者の世の中となる

日本の高齢者の推移は、下表のとおりです。現在5人に1人以上が65歳以上の高齢者で高齢化率が高いですが、これが、30年後には3人に1人以上が高齢者となり、世界的にも例のない超高齢社会がやってきます。

	2010年	2020年	2030年	2040年
日本人口	1億2717万人	1億2273万人	1億1522万人	1億569万人
高齢者比率	23.1%	29.3%	31.8%	36.5%
高齢者	2938万人	3596万人	3664万人	3858万人
要介護者	441万人	539万人	550万人	579万人

出典: 国立社会保障・人口問題研究所

しかも、その中で介護を必要とする「要介護者」の人数は440万人から600万人近くまで大幅に増加します。このような高齢化社会がどんどんと進んでいる現状をご存じかと思えます。

(2) 7兆円から20兆円市場へ

現在高齢者の市場は、7兆円の市場規模となっていますが、上記の高齢者が増加することにより、20兆円規模と約3倍の大幅増加が見込まれる事業分野となってきます。それだけ、社会的ニーズが高い分野と言えます。特に伸びが大きいとされる事業が、介護事業です。これは、国の施策として介護分野の予算を年々増加させており、それが大きな理由となっています。特に今年度(2011年より)「サービス付き高齢者向け住宅」が創設され、国が補助金制度を創設して、市場を大きくバックアップしているからです。

上記のような現象が生じる理由としては、従来は家庭内で面倒をみていた介護が必要な高齢者に対し

て、「核家族化」や「共働き」などが加速化して家庭内での対応ができなくなってきているからです。

(3) サービス付き高齢者向け住宅

従来は入居が希望の高齢者は、費用の安い「特養(特別養護老人ホーム)」に入るか、サービスの良い「有料老人ホーム」等が選択としてありました。しかし、「特養」を増やすと国の予算が益々膨れあがることから、国では規制の方向となっています。実際、待機年数が数年以上というのも珍しくありません。また、「有料老人ホーム」は高額な入居一時金や介護サービスの質等に関し苦情が発生しており、多くの課題が存在しているのが実情です。

そこで国としては、介護サービスがついた毎月の費用負担が少ない賃貸形式住宅を強力に推進する事になったのです。これが「サービス付き高齢者向け住宅」で、この制度では、事業者・地主に対して「戸数×100万円+1000万円」の補助金をつけたのです。

今後高齢化社会への対応が必須

- ① 3人に1人以上の人口が高齢者となる
- ② 市場希望が現在の3倍の20兆円となる
- ③ 介護の分野に多額の補助金(返済不要)

(4) 新規事業のマーケティング

上記の介護事業に関しては、医療分野はもちろんサービス業や市場分野が縮小している製造業・建設業から続々と新規参入が相次いでいます。目的は、従来分野の売上・利益減少をカバーするという狙いだけでなく、介護分野でのマーケティング調査を兼ねた目的も多くなっています。すなわち、介護分野の業務を通じて、新たなニーズを見つけて自社の技術活用を図っています。実際、この方法で介護分野に進出した製造業者W社は、介護事業のみならず、介護用品の新製品開発・製造に成功し近年業績を大きく伸ばしています。

担当 松本

現場で使える「ISO」活用術

内部監査は会社の「健康診断」

ISOやPマークの取得企業で実施している『内部監査』ですが、「マンネリ化」など形骸化しているとの話を良く聞きます。もう一度『内部監査』の実施内容を見直してはいかがでしょうか。

(1) 内部監査の必要性

車や設備は点検、また、私達も定期的に「人間ドック」や「健康診断」を行います。会社も同じように『内部監査』を利用して定期的な点検を行います。

内部監査に求められている点は、次の通りです。

- ISOなどの規格に基いた仕組みになっているか。
- 実際の活動が、ルール通りに行われているか。
- その運用が効果的に行われているか。

上記を、客観的な立場で確認するのが内部監査です。

内部監査員を増やすことで、関心度アップ!

(2) 内部監査への関心度アップ (担当: 渡邊)

「内部監査」への関心を高めるには、内部監査の実施により『目に見える成果』が出る事です。例えば、次の様な成果もその一つです。

- ★品質の場合は、不良率、クレーム数の減少 など
- ★環境の場合は、廃棄物の減少、コストの削減 など

(3) 工夫企業事例

茨城県の製造業A社(社員20名)では、社員全員が『内部監査員』の資格を持っています。一部の社員に任せただけの内部監査ではなく、「全員が主役」の内部監査となりました。その結果、以下の大きな効果を発揮しました。

- ◆ 人任せではなく、自分たちが主体者との意識向上
- ◆ 全工程の内容が把握でき、納期管理にも効果発揮
- ◆ 全社が団結できる『社風』の構築

知って得する! パソコンマメ知識

このコーナーでは、今や仕事には無くてもならないパソコンを、上手に活用するための情報をご提供します。(担当: 齋藤)



【第32回】くたびれたパソコンに喝っ!!

今、お使いのパソコン。長年使っていて、だいたい動きが鈍くなっていませんか? 年の始にパソコンをリフレッシュして、スッキリ爽やかに今年をスタートさせましょう!

マイクロソフト診断ツールを使用して高速化

長い間パソコンを使っていると、動作がなんだか遅くなったように感じます。感覚だけでなく、実は本当に遅くなっているのです。

使っている間に、新しいソフトのインストールや、ウイルス対策ソフトのアップデートなどの様々な要因で遅くなっていきます。

こんなとき、マイクロソフトの診断ツール「Fix it」を使用すると、遅い原因を特定して解決してくれます!

【Microsoft サポートページ】

http://support.microsoft.com/mats/slow_windows_performance/ja

【手順1】ツールをダウンロード

マイクロソフトのサポートページ「Fix It」に行き、[今すぐ実行] ボタンを押します。



ライセンス条項を確認して、[同意]ボタンを押します。



【手順2】問題を解決

【問題を検出して解決方法を適用する】をクリックすると、診断が開始されます。



途中、Windows を起動したときに実行したくないソフトを選択する画面が表示されます。あまり使わないソフトがあれば、起動しないようにすることで、動作も早くなります。



【手順3】改善完了

問題が解決されると、診断結果が表示されます。



この診断ツールを実行しただけで、だいぶパソコンが軽くなったはず!

それでもまだ重たいと感じる方には、更に違う方法を...またの機会に伝授します♪



ISO 9001
ISO 14001
OHSAS 18001
ISO 22000
ISO 27001
Pマーク(JISQ15001)

経営戦略
事業計画
営業計画・売上利益計画
介護事業経営支援
マーケティング戦略

業務改善
問題解決力
目標管理・リーダシップ
営業のポイント
コミュニケーション
介護職員研修

「デイサービス野ばら」
◎ デイサービス
◎ 宿泊&土日OK!
◎ 癒し整体(無料)
TEL029-306-7742

配布がご不要の方は、失礼いたしました。下記にご一報頂ければ配布の停止をさせていただきます。

TEL: 029-246-4671 FAX: 029-246-4672 E-mail: info@isommc.com